

Shin Club 10

(株)辰 通信 Vol. 10
January 2001年
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-4-7f
Phone: 03-3486-1570 Fax: 03-3486-1450

Shin Club ご愛読の皆様、あけましておめでとうございます。
100年、1000年の物語が今、まさに始まりました。「物」の時代が終焉し、
21世紀は人を中心発想する「心」の時代が始まります。
私たちは、生涯学習企業であり続け、自己研鑽し、社会から愛され必要とされ
「建築屋」を目指し、力強く正直に邁進する所存です。
本年も益々にご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

(株)辰 代表取締役社長 森村和男



PROJECT 1スタート (株式会社辰 第1次5カ年計画)

新年あけましておめでとうございます。皆様のおかげをもちまして弊社は第3期を迎えることができました。日頃のご支援に対し厚くお礼申上げます。

さて新世紀の幕開けと共に、弊社は第1次5カ年計画を作成いたしました。「PROJECT 1」と名づけられたこの計画は、その名の通り、一つの目標に向けた5年掛かりのプロジェクトです。弊社の屋号である「建築屋」を新事業体として確立し、名実共に皆様に認知していただくことを目的としています。

「建築屋」の定義

- ◆ 「建築屋」は建築施工の専門店です。建築の企画・設計・施工だけを行います。
建築屋は工務店とも建設会社とも違う、建築の専門店です。建築施工管理に特化し、周辺業務は各分野の専門家と協働してよりよい建築作りに挑みます。
 - ◆ 「建築屋」は技術者集団です。組織はスリム化し、お客様の資金を無駄にしません。
建築屋のスタッフはほとんどが建築技術者で、本社の管理スタッフは4名しかいません。社長は勿論、営業スタッフもすべて建築技術者ですので、何でもお尋ねください。すべてのプロジェクトに対し、全社のノウハウを投入します。
 - ◆ 「建築屋」は建築の価値が問われる新しいマーケット作りをします。
建築屋は、関連する専門家の方たちはもとより、お客様とも積極的に情報交換します。あらかじめお客様が集まれば、販売経費のかからないプロジェクトが実現します。土地主導、不動産中心の家作りから開放された、建築の価値が問われる新しい住宅市場の構築を目指します。
 - ◆ 「建築屋」はお客様のわがままと納得を大切にし、性能情報の開示に努めます。
建設コストにおダンピングが続く中、欠陥建築の被害が増えています。施工者の顔が見えないマンションや建売住宅の乱造が続く限り、欠陥建築はなくなりません。建築屋ではお客様のわがままを最優先し、かつご納得のいく建築を作るために、頻繁に現場をご確認いただきながら積極的に性能情報を開示し、根拠のある保証を実施していきます。
(住宅性能保証制度加盟店登録番号21003295、第3者機関による品質検査の実施など)
 - ◆ 「建築屋」は建築躯体の性能にこだわります。
自由な間取りを実現する「スケルトン・インフィル工法」が注目を集めています。建築屋では、長年にわたって培ってきた「コンクリート打ち放し工法」のノウハウをもとに高品質の「スケルトン（躯体）工法」の開発と施工に取り組んでいきます。
(水密コンクリートの採用、遮音型ボイドスラブ工法、外断熱工法、その他)
 - ◆ 「建築屋」は引渡後もお客様と徹底的にお付き合いします。
建築屋は技術開発型の企業を目指していますが、決して研究施設に閉じこもるのではなく、お客様の建てる建築を研究の場と考えています。お客様が長年お使いになる建築にはトラブルや新たなご要望など様々なことが起きます。これら問題を研究テーマと捉え、開発実験の一環としてメンテナンスをさせていただきます。お客様の声を元にこの問題を解決していくこそが、実際に必

PEOPLE: 松本天心工事部主任率いる「サンボ全日本代表」、世界選手権で銀メダル獲得



昨年11月25日から26日、ロシア・ウクライナ共和国キエフ市においておこなわれた「サンボ世界選手権大会62kg級の個人の部」で、弊社松本天心工事部主任率いる日本代表が堂々銀メダルを獲得しました。松本主任は32歳、昨年7月の全日本大会でも3位の成績(82kg級)を収めた屈指の選手です。数年前からブレイングマネージャーも務めていますが、今期からは日本サンボ連盟の理事にも就任し、世界選手権では選手を引率して見事好成績を収めることができました。サンボは旧ソ連圏で各国の民族格闘技を統一し、国技にしようと作った競技です。柔道とレスリングを合わせたようなスポーツで、旧ソ連の共和国と東欧で盛んです。約10年前日本でもブームがあり、柔道などの格技の選手がトレーニングの一環として行うようになって愛好者がふえました。松本主任は、サンボを始めたのは20歳前後から。基本的には仕事の後、あるいは土日のトレーニングだけで、上位選手はほとんど体育大学の学生という状況の中、全日本3位入賞3回という輝かしい成績を収めました。世界選手権に出るチャンスもあったそうですが、仕事が忙しくまならなかつたとか。今回の遠征では、寒いところを長旅するため、選手の体調管理、調整がむずかしかつたそうですが、13年ぶりの銀メダルを取ることができ、すばらしい快挙でした。この後も弾みがついて、日本でも他格技で力のある選手がサンボに取り組んでくれれば、と松本主任は期待しています。

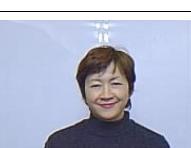


21世紀に向けて ひとこと

全社員から皆様に決意のほどを、ご挨拶申しあげます。

退職

退職

退職				過去	
退職					
退職					
退職					
左のページの 松本天心は新たな ステップを踏むため 退社いたしました。				退職	

21世紀も(株)辰をよろしくお願ひ申し上げます。